



組立説明書



このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。
 ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
 保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に
 保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています








 警告	「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
 注意	「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています

 禁止	「行ってはいけない」内容です。
 必ず守る	「行わなければならない」内容です。

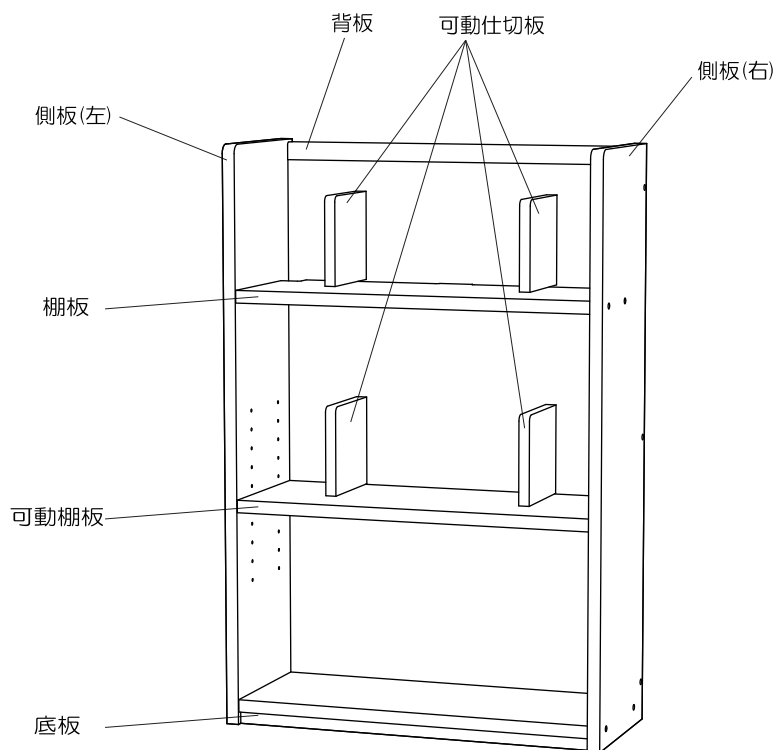
注意

- 組立および設置時の注意

 必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
 禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
 必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
 禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。
 必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁 または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。
 禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
 必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。
このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

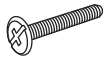





1 各部の名称



※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。

2 付属部品

■ラック付属部品

ボルト(M6×40mm)	ボルト(M6×30mm)	ボルト用キャップ	ナット用キャップ	樹脂棚ダボ	転倒防止金具
KSK6BJ640 KSK6BU640	KSK6BJ630 KSK6BU630	SZC4BC19W SZC4BC19V	SZC4DC17W SZC4DC17V	SZCTTD09G	SZC8TN002
					
×14	×1	×14	×4	×2	×1 セット

※枠内の9桁表記は、部品品番となります。

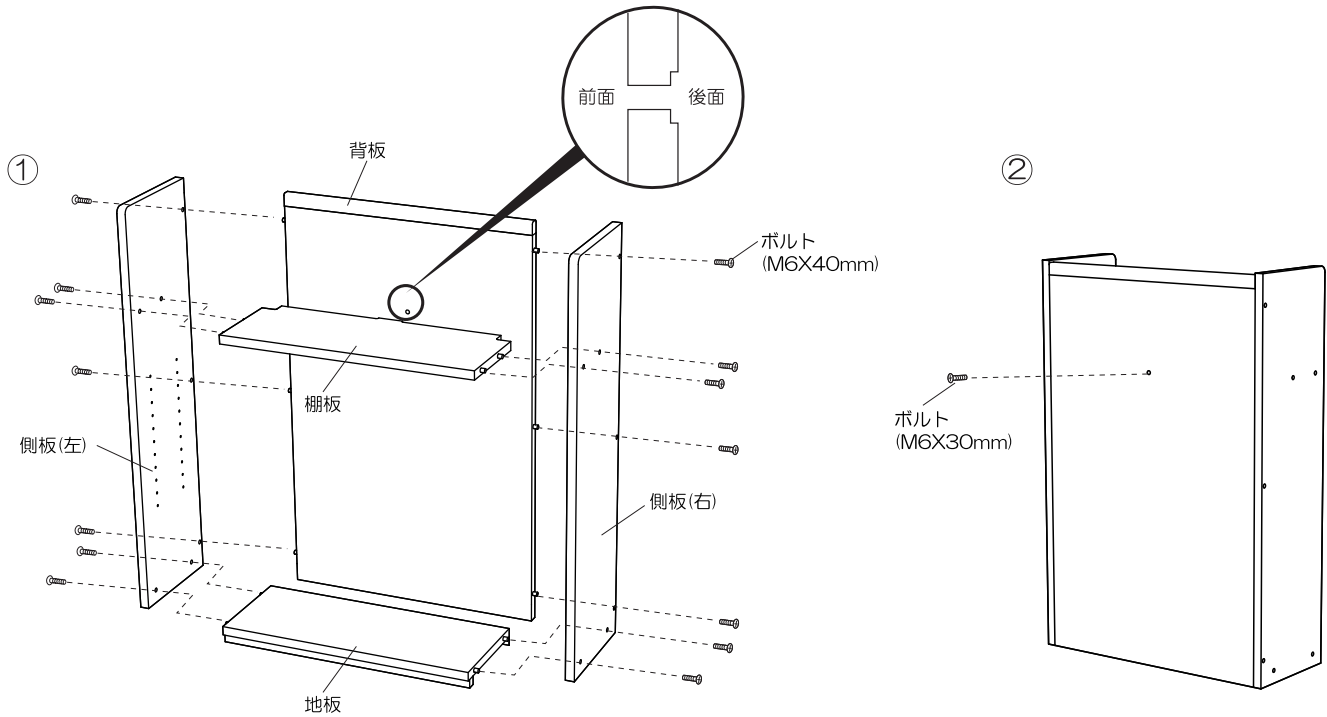
※上段が WW 色、下段が NS 色の部品品番となります。

●使用しなかった部品は、組み替えなどの際に必要な場合がありますので、大切に保管してください。

3 組立方法

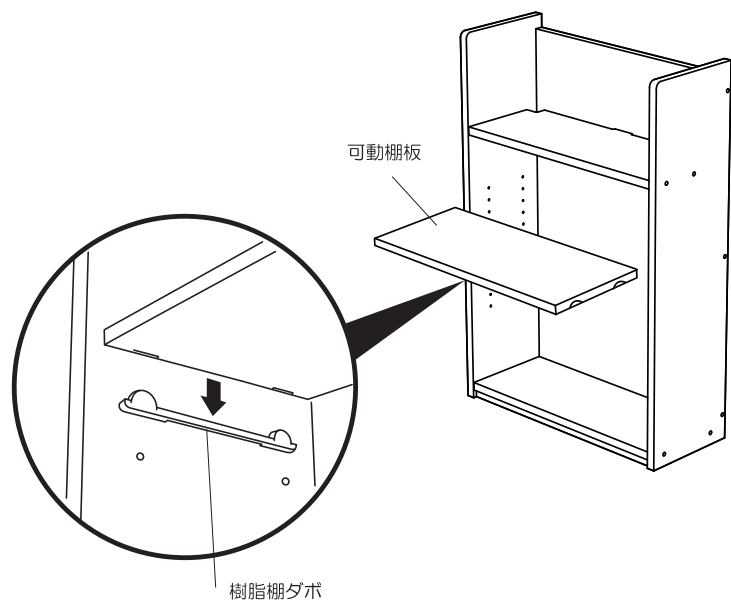
(1) 本体の組立て

- ① 側板(左)(右)と、棚板と地板と背板をボルト(M6X40mm)14本で、組立てください。
各部位の方向に注意しながら、組み立ててください。
- ② 背板の後方からボルト(M6X30mm)1本で棚板を固定してください



(2) 可動仕切板の取り付け

樹脂棚ダボを用いて可動棚板を取り付けてください。



3 組立方法

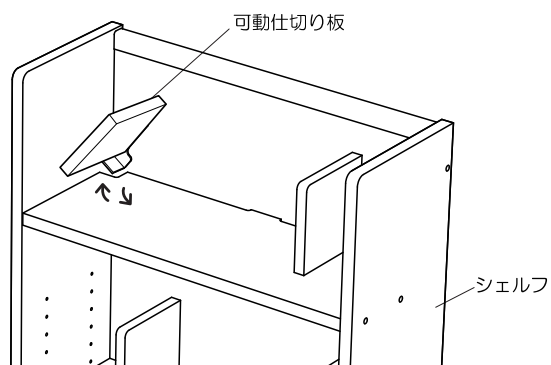
(3)可動仕切板の取りはずし、取り付け

<取りはずし>

可動仕切板を棚板の両端まで移動させ、図のように斜めに傾けながら上側に引き抜いて取りはずしてください。

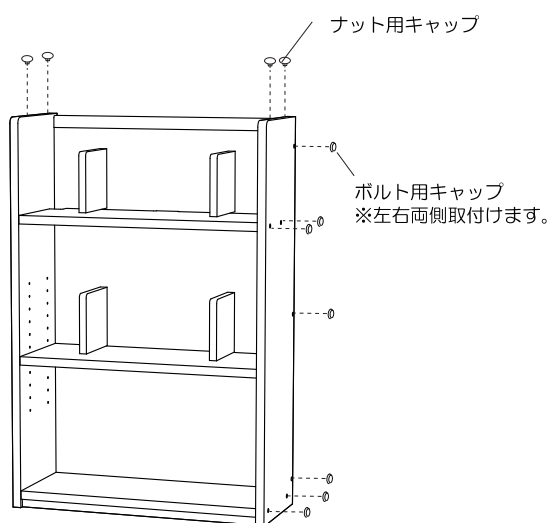
<取り付け>

取りはずしと逆の手順で可動仕切板を寝かせた状態で樹脂パーツを棚板の欠きりに部分に差し込んでください。差し込んだ状態で可動仕切板を垂直に起こして棚板にはめ込んでください。取付けた可動仕切板は横にスライドさせて使ってください。



(4)キャップ類の取付け

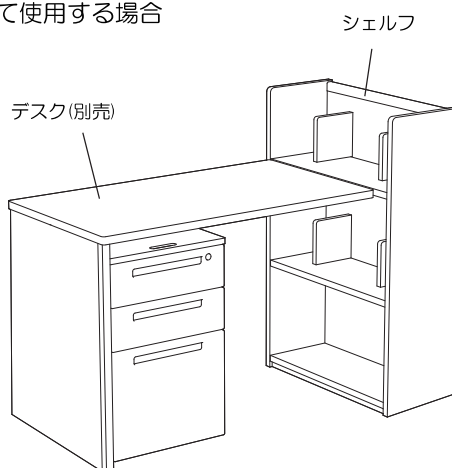
●図のように、キャップ類(ボルト用キャップ・ナット用キャップ)を取り付けてご使用ください。



○別売のラック、デスクとの連結

●別売のデスク、ラックと連結させて使用することができます。組立て方法はデスクとラックの組立説明書で確認してください。

■デスクとシェルフを連結して使用する場合



■ラックとシェルフを連結して使用する場合

